"Mt. Fuji from Mount Kōbō" © Quercus aerea(Licensed under CC-BY 4.0)

秦野市立図書館講演会

風景印をご存じですか？

36ミリのデザインを通じて見る神奈川の魅力

風景印とは、切手が使用済みであることを証明するために押される消印の一種です。全国には地元の名所や名物を描いたさまざまな風景印が存在します。案内役として著名な講師をお招きし、わずか36ミリのデザインから伝わる郷土の魅力についてお話を伺います。

2022年12月18日（日）

【開場】13:00 【開演】13:30 【場所】秦野市立図書館２階 視聴覚室 【定員】先着50名 【申込方法】図書館カウンターまたはお電話（0463-81-7012）にて

11月15日（火）より受付開始

＊当日ご参加された方には風景印のプレゼントを差し上げます。

【講師】古沢 保さん

1971年2月26日、東京都墨田区生まれ。芸能、街歩きなどの分野で執筆するフリーライター。風景印を題材に手紙や街歩きの楽しみを伝える講演も行い、野外講座「東京風景印散歩」は2010年より100回を越えて継続中。これまでに風景印の案内役として、「こんにちはいっと6けん」、「東京ウォーキングマップ」、「タモリ倶楽部」などに出演。著書に「東京風景印散歩365日」（同文館出版）、「風景印でめぐる江戸・東京散歩～歌川広重『名所江戸百景』のそれから」（日本郵趣出版）、「風景印ミュージアム 直径36ミリの中の日本」（G.B.）などがある。ブログ「風景印の風来坊～東京風景印散歩」を更新中。